

2017-B

V9B

拠出金・基金の名称

OECDが実施する地球規模課題の解決に向けた取組への拠出

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】経済開発協力機構(OECD)

【所管官庁担当局課・室名】文部科学省 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官(国際担当)付

【当該任意拠出金の目的・用途等】

国際的な知的公共財の創出や地球規模課題の解決に資する科学技術協力を進めるため、OECD/GSF(グローバル・サイエンス・フォーラム)が実施する事業の推進に必要な経費(派遣職員の人事費・活動費等)。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成29年度	23,957	196	—	1ユーロ=122円	0
平成28年度	26,903	196	—	1ユーロ=137円	0
平成27年度	27,492	196	—	1ユーロ=140円	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

・グローバル・サイエンス・フォーラム(GSF)は、OECD/CSTP(科学技術政策委員会)の下部組織のひとつであり、加盟国間の科学技術協力の推進のため、地球規模課題に関する研究について、各国の取組の情報交換や将来に向けた提言等を行うことを目的とし、特定の科学技術分野の新たな国際協力の機会の模索、重要な科学政策決定に資する国際枠組みの構築、地球規模問題に関する科学的な知見の反映を実施している。

・近年注目を浴びているデジタル化・オープンサイエンスに係るプロジェクトや、大規模施設のビジネスモデル・インパクト評価、競争的資金制度、科学的助言等に係る様々なプロジェクトに我が国は参加してきており、これらプロジェクトは、一定の成果を挙げている。また、新たに始まった学際研究に関するプロジェクト等にも我が国は積極的に参加しており、今後とも、GSFへの拠出は先進国としての国際的責務を果たす上で引き続き実施すべきものである。

【備考】